

KENWOOD

アンプ内蔵型サブウーファー

KSC-SW2000

取扱説明書

株式会社 ケンウッド KENWOOD CORPORATION

PRINTED IN JAPAN B61-1036-10 (J) (HP)

お買いあげいただきましてありがとうございます。
ご使用前にこの取扱説明書をよくお読みのうえ、正しくお使いください。

■安全上のご注意

ここに示す事からは、安全に関する重要なものです。必ず守ってください。
絵表示は次の意味を表しています。



してはいけないことを表しています。
(禁止マーク)



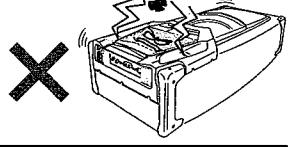
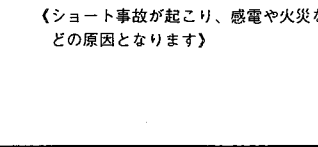


しなければならぬことを表しています。
(指示マーク)

警告 この表示を無視して、誤った取扱いをすると、人が死亡または重傷を負う可能性が想定される内容を示しています。			
<p>取扱説明書に従って作業を</p> <p>❗ 取り付け、配線は製品の取扱説明書または取付説明書の指定通りに行ってください。 《従わないと、急ブレーキ時などで、はずれて人にぶつかったり、また感電、火災などのおそれがあります》</p> <p style="text-align: center;">よく読んでね</p>	<p>作業時は、バッテリーの配線ははずす</p> <p>❗ 取り付け、配線などを行う前に、必ずバッテリーのマイナス端子からコードをはずしてください。 《ショート事故が起こり、火災の原因となります》</p> <p style="text-align: center;">マイナスをはずす</p>	<p>ヒューズは規定のものを</p> <p>❗ ヒューズが切れたときは、配線したコードがショートしていないことを確認後、必ずヒューズボックスに表示された規定容量(アンペア数)のものと交換してください。 《規定以外のものを使うと、火災の原因となります》</p> <p style="text-align: center;">表示を確かめて!</p> <p>・ヒューズ交換は、車の取扱説明書を参照してください。</p>	<p>重要保安部品には接続しない</p> <p>❗ アースコードを取り付ける場所は、エアバッグ、ステアリング部やブレーキライン系統などの重要保安部品のボルトやナットに取り付けしないでください。 《事故などの原因となります》</p>
<p>保護用テープを巻く</p> <p>❗ 車両の金属部近くを通るコードには保護用テープを巻いてください。金属の先端部分は鋭くなっている、コードを傷めます。 《コードが傷つくと、感電やショート事故による火災などのおそれがあります》</p>	<p>取り付け後、車の点検を</p> <p>❗ 製品の取り付けが終了したら、車のブレーキランプ、ヘッドランプ、ウィンカー、ワイパーなどが正常に動作することを必ず確認してください。 《配線ミスなどで車の機能が損なわれると、交通事故の原因となります》</p>	<p>ビニール袋はかたづけ</p> <p>❗ 製品の包装に使われているビニール袋は、子供や幼児がかぶってあそんだりしないよう、手の届かない所にかたづけてください。 《窒息の危険があります。》</p>	<p>12V以外の電源では使用しない</p> <p>❗ 電源は12Vマイナスアース専用です。これ以外では使用しないでください。 《火災の原因となります》</p> <p>・電源は車の取扱説明書で確認できます。</p> <p style="text-align: center;">12V専用</p>
<p>設置は安全な場所に</p> <p>❗ 取り付けに際しては、運転の邪魔にならない場所、急停車等の場合に、同乗者に危険を与えないような場所に取り付けてください。 《けが、事故の原因になります。》</p>	<p>コードの接続は正しく</p> <p>❗ スピーカコードの⊖側を共通 (右コード⊖、左側コード⊖) にして配線すると、アンプが破損します。 《火災の原因になります。》</p>	<p>タンクや電気配線を傷つけない</p> <p>❗ 車体に穴を開けて取り付ける場合、ガソリンタンク、パイプ類、他の電気配線などを絶対に傷つけないようにしてください。 《火災の原因となります》</p>	<p>電源の被覆を切った配線はしない</p> <p>❗ 電源コードの被覆を途中で切って他の機器の電源を取ることは、絶対におやめください。 《ショート事故が起こり、火災の原因となります》</p>
<p>取り付けには専用の付属品を</p> <p>❗ 製品の取付の際には、必ず付属の取付用部品をご使用ください。取付不備により、運転中に製品が外れて人に当たるなど、けがの原因となります。</p>	<p>異常かな?.....すぐ使用中止</p> <p>❗ 次のような異常が起きた場合、すぐに使用を中止してください。</p> <ul style="list-style-type: none"> ・音が出ない ・水がかかった ・煙が出る ・変な音や匂いがする ・金属や紙などの異物が入った <p>《そのまま使用を続けると火災、その他の事故の原因となります》</p> <p>電源スイッチを切り、安全を確かめてから、販売店、ケンウッドサービスセンター、営業所へご相談ください。</p> <p style="text-align: center;">POWER OFF!</p>	<p>指定以外のコードは使わない</p> <p>❗ 取扱説明書などに指定されたもの以外のコードは使用しないでください。 《発熱し、火災などの原因となることがあります》</p> <p>・指定コードが不明の場合は、販売店又は当社お客様相談室にお問い合わせください。</p> <p style="text-align: center;">指定のコード</p>	<p>裏ぶた、カバーを開けない、改造しない</p> <p>❗ 《火災その他の事故の原因となります》</p> <p>点検・修理は、販売店、ケンウッドサービスセンターまたは営業所へご相談ください。</p> <p>・お客様による修理は、火災その他の事故の原因となります。</p>


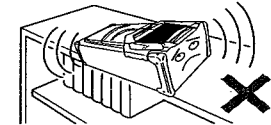
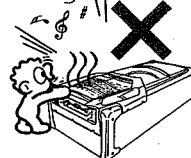
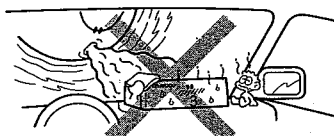
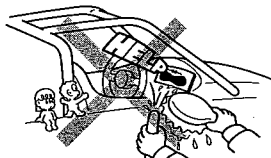

警告

この表示を無視して、誤った取扱いをすると、人が死亡または重傷を負う可能性が想定される内容を示しています。

<p>オーディオの操作は、停車させてから</p> <p>カーオーディオの操作は、必ず安全な場所に車を停車させてから行ってください。 《運転しながら行うと、気をとられて交通事故の原因となります》</p> 	<p>大音量は禁止</p> <p>走行中は、車外の音が聞こえなくなるような大音量にはしないでください。 《周りのできごとに気づかず、交通事故の原因となります》</p> 	<p>異状な音を出し続けない</p> <p>スピーカーを長時間、音がわれたり歪んだ状態で使わないでください。 《発熱し、火災の原因となることがあります》</p> 	<p>異物を入れない</p> <p>製品には放熱のための通風口が多く開いていますが、そこにゴミやドライバなどの工具をむやみに入れないでください。 《ショート事故が起こり、感電や火災などの原因となります》</p> 
--------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------	---------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------	-------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------	---------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------

注意

この表示を無視して、誤った取扱いをすると、人が傷害を負う可能性が想定される内容および物的損害のみ発生が想定される内容を示しています。

<p>コードを引っ張らない</p> <p>コネクタを外すときは、リード線を引っ張らず、コネクタ本体をもってロックを外してください。 《リード線の断線や、接触不良の原因となります。》</p> 	<p>車以外には使わない</p> <p>製品は車に設置して使うように設計されたものです。他の用途では使用しないでください。 《取り付け不備などにより、落下してけがをするおそれがあります》</p> 	<p>通風口をふさがない</p> <p>製品の通風口や放熱器をふさがないでください。 《内部が高温になり、故障の原因となります》</p> 
<p>直射日光はさける</p> <p>直射日光が当たるところや、ヒーターの熱風が直接当たる場所はさけてください。</p> 	<p>水をかけない</p> <p>雨が吹き込むところや、水がかかるところ、湿気が多い所はさけてください。</p> 	<p>ほこりをさける</p> <p>ほこりがかかるところや、振動の多い場所、不安定な場所はさけてください。</p> 

* ショート、ショート事故 (表紙)

電気のプラスとマイナスが直接つながってしまう事を言います。むき出しになったコード(電気配線)が他のコードや、車の金属部に接触した時等に起こります。火花が散り、周りの物に引火して火災につながります。

■ 取り付け上の注意

- 取り付け、配線などの作業を行う前に、必ずバッテリーのマイナス端子からコードをはずしてください。但し、車によっては、バッテリーを外すと機能の一部(ラジオのプリセットなど)が失われますのでご了承ください。
- 事故防止のため、運転の邪魔にならないトランクルームなどに、必ず固定してください。
- 取り付けが終わったら、バッテリーにケーブルを接続する前に、もう一度取り付けや配線を確認してください。
- ヒューズが切れた場合は、各コードがショートしていないことを確認後、切れたヒューズと同じ容量のヒューズに交換してください。交換してもすぐ切れる場合は、お買いあげの販売店にご相談ください。

■ 使用上の注意

- エンジンを止めた状態で使用しますと、バッテリーが上がりますのでご注意ください。
- このサブウーファーを、大出力のアンプと組み合わせてご使用になる場合、トーンコントロールや、LOUDNESSコントロールなどで低音域を上げ過ぎたり、またグラフィックイコライザーの低音域を上げ過ぎたりすると、サブウーファーに過大な負荷が加わり、故障の原因となりますので十分ご注意ください。
- 窓を閉めきった自動車を直射日光に当たたまま放置すると、車内は相当な高温になります。このようなときは、エアコンを作動させるか、窓をあけて車を走らせ、車内の温度を下げてからご使用ください。
- パネルが汚れたときは、シリコンクロスか、やわらかい布でからぶきしてください。固い布やシンナー、アルコールなど揮発性のもので拭くと、傷が付いたり文字が消えることがあります。








■ 安全運転のために

- 運転中は、車外の音が聞こえる音量に調節してお楽しみください。またカーステレオの操作は、停車中に行なうようにして安全運転に心がけてください。
楽しい音楽も、時と場所によっては気になるものです。周りへの配慮を十分いたしましょう。ステレオの音量は、あなたの心がけ次第で大きくも小さくもなります。静かな夜間は、小さな音でも通りやすいものです。夜間の音楽鑑賞には、特に気を配りましょう。お互いに心を配り、快い生活環境を守りましょう。

■ 必要工具

プラスドライバー、プライヤーあるいはペンチ、電動ドリル、カッターナイフ、ビニールテープ

■ 付属部品

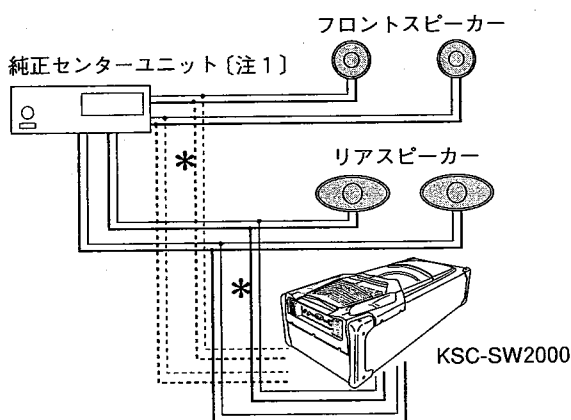
No.	部品名	外形	数量	No.	部品名	外形	数量
①	固定金具		4	⑤	パワーコントロールコード(5m)		1
②	タッピングねじ(φ5×16)		16	⑥	10Pコネクタ付コード		1
③	スピーカーコード(4m)		2	⑦	エレクトロタップ		4
④	電源延長コード(5m)		1				

接続のしかた

カーステレオをより効果的に楽しむための代表的な例です。参考にしてください。

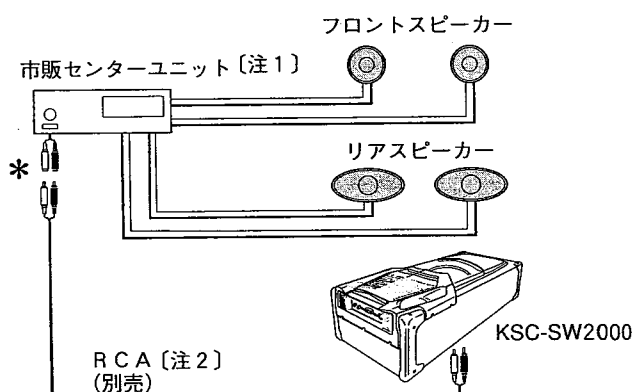
■ 使用例 (接続システム例)

1. アンプ内蔵センターユニットとの組み合わせ



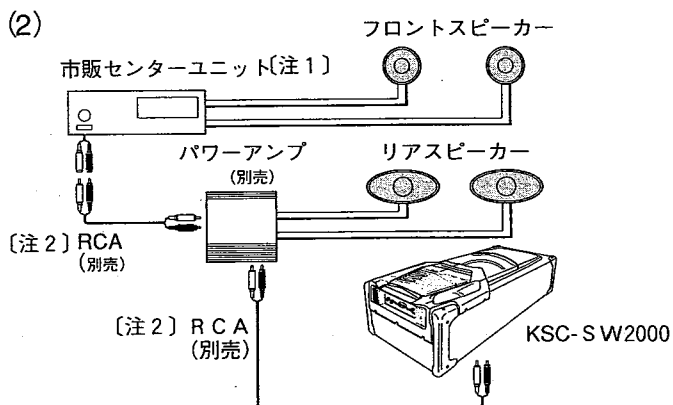
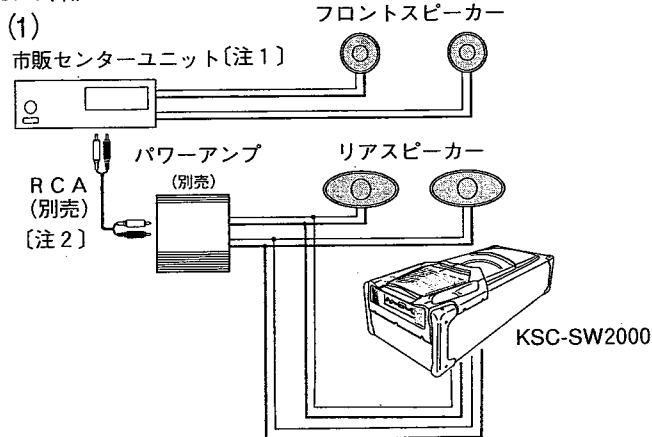
* フロント出力、またはリア出力に接続します。

2. ノンフェーダー (サブウーファーコントロール) 付のセンターユニットとの組み合わせ



* サブウーファー出力、またはフロント出力に接続します (購入、または使用中のセンターユニットの取扱説明書を参照してください。)

3. 外部パワーアンプとの組み合わせ



〔注1〕 「DSP」付センターユニットは、サブウーファー出力 (ノンフェーダー)、またはフロント出力に接続してください。リア出力に接続すると、「DSP」効果と低域本来の効果が減少するおそれがあります。

〔注2〕 RCAケーブル (延長ケーブル) ・CA-22SL (2m)

・CA-52SL (5m) 必要な長さに応じて、御用意下さい。

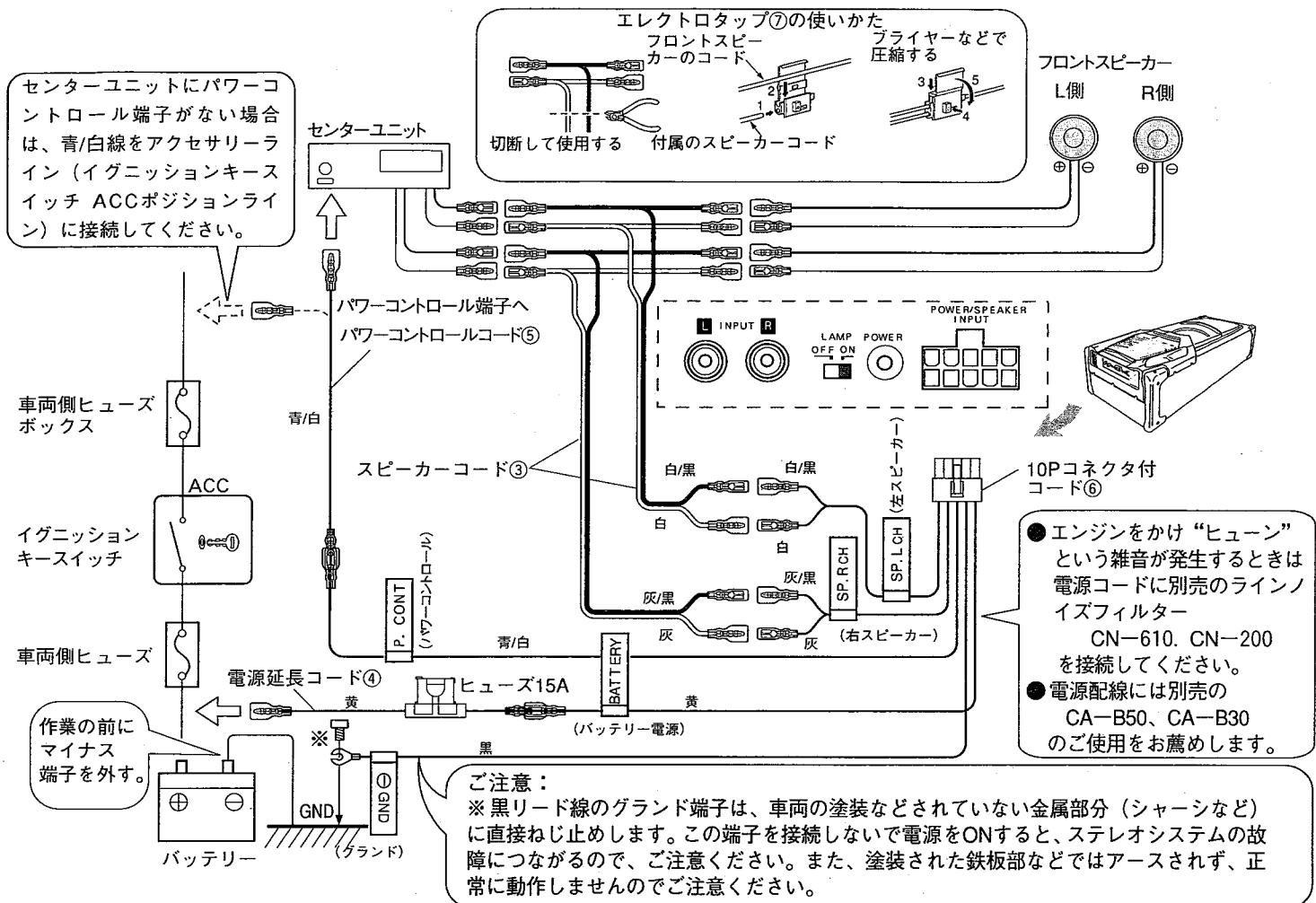
■ 接続時の注意

- センターユニットやパワーアンプなどと接続する場合には、この「取扱説明書」だけでなく、接続される機器に付属している「取扱説明書」も併せてご参照ください。
- 製品にはRCAピンプラグコードは付属しておりません。RCAピンプラグコードを使用して接続をする場合には、別途用意する必要があります。〔注2〕

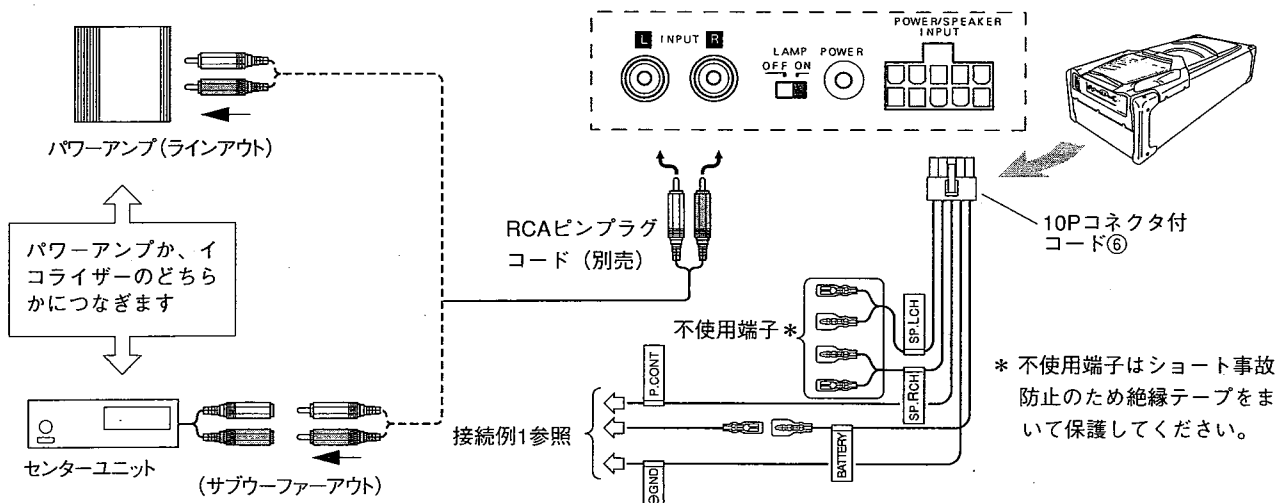
接続例

■ 1. スピーカー入力での組み合わせ例

端子形状が合わない場合



■ 2. 外部パワーアンプ（ラインアウト）またはセンターユニットとの組み合わせ例



お願い

RCAプラグの先端に触れるとアンプに過大入力加わり、破壊の恐れがあります。必ずバッテリーのマイナスケーブルを外して作業を行ってください。

すべての配線が終了後、もう一度正しいかチェックして下さい。そのチェックが終わったあとバッテリーのマイナスケーブルを接続して下さい。

ご注意

スピーカー入力④とRCA⑤の入力端子（■の部分）を同時に接続しないで下さい。アンプやスピーカーの故障につながります。

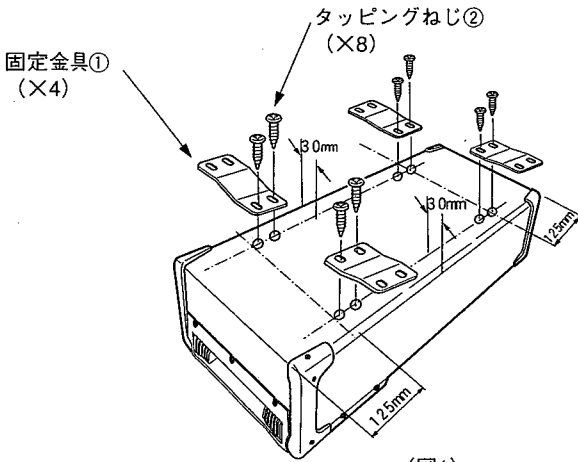
取り付けかた

スピーカーを固定する前に、音の確認を行います。

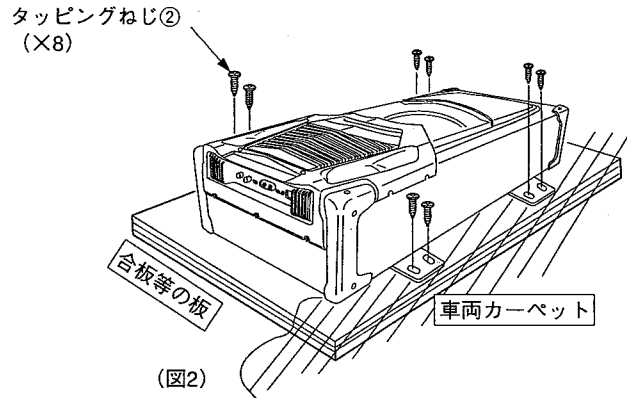
スピーカーの置き場所・向きをかえたりして、よりよい音質・音場になる様にします。

■固定のしかた

ご注意：
安全のため、次に示す方法でしっかり固定してください。



(図1)

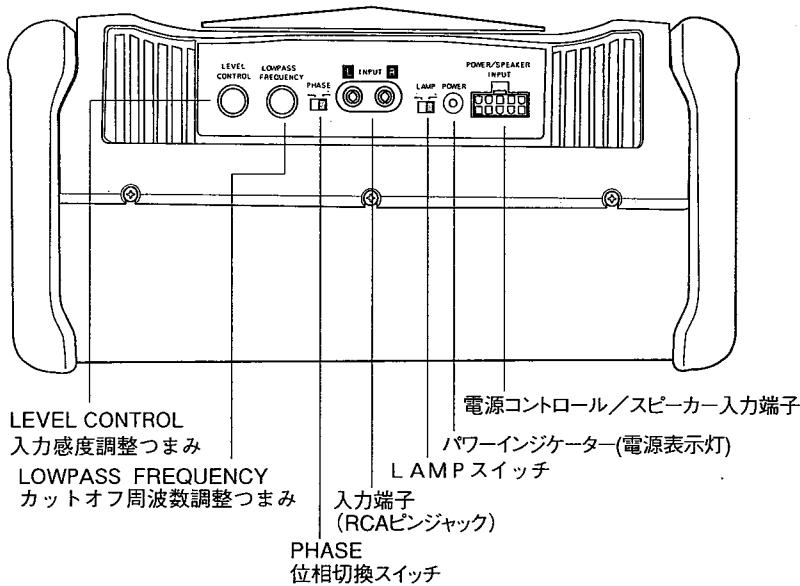


(図2)

1. 取付金具を本体に付属のタッピングねじ②で取り付けます。(図1)
2. 厚手の大きめな板(別売)を用意して、車のカーペットの下におきます。(図2)
3. 付属のタッピングねじ②を用いて、固定金具を取り付けます。(図2)

操作

■各部のなまえ



■基本動作

1. LEVEL CONTROLつまみを回して低音レベルを調整します。好みの音量に調節します。
2. LOWPASS FREQUENCYつまみを回して、ターンオーバー周波数(カットオフ周波数)を決めます。リアスピーカーから出ている低音と、本機の低音のバランスが良い位置に調節します。
(ターンオーバー周波数は50Hz～120Hzの範囲で連続可変調整です。)
3. 低音の位相を変えてみる
(PHASE位相切換えスイッチ)
 ・0°——通常再生 ・180°——逆相再生
 サブウーファの置き場所とターンオーバー周波数の関係で、低音の聞こえ方がPHASE切換えスイッチによって変わることがあります。切換えて低音が良く聞こえる方にスイッチを固定してください。
4. LAMPスイッチ——イルミネーションのON-OFFができます。
(AMラジオにノイズが入る場合は、LAMPスイッチをOFFにしてください。)

■パワーインジケータ(電源表示灯)

【電源ON】赤く光る

POWER



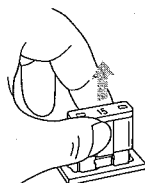
【電源OFF】光が消える

POWER

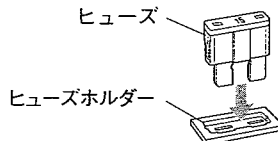


■ヒューズ交換の仕方(指定容量のヒューズと交換します。)

抜き方: 指でつまんで、上に引っぱります。



差し込み方: ヒューズをヒューズホルダーに軽く入れて、指で完全に押し込みます。



ご注意:

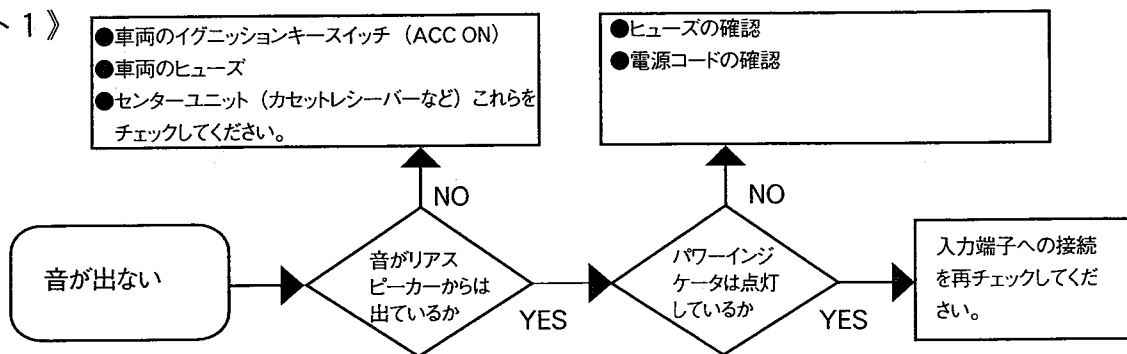
必ずヒューズに表示された容量(アンペア数)のものと交換してください。本製品は15Aです。

故障と思われる症状ですが…

調子が悪いと故障と考えがちですが、サービスを依頼される前に、症状に合わせてもう一度チェックしてみてください。

症 状	原 因	処 理
音が出ない	チャート1参照	チャート1参照
音が小さい(大きい)	LEVEL CONTROLつまみが正しい位置にセットされていない。	機能説明を参照してください。
音質が悪い(音がひずんでいる)	スピーカーコードが車両のねじにはさまれている。	スピーカーコードをチェックしてください。

《チャート1》



定格

ご注意：

これらの定格およびデザインは、技術開発にともない予告なく変更することがあります。

形 式	アンプ内蔵 据置型サブウーファーシステム
[アンプ部]	
最大出力	200 W (50W/2Ω×4) (Dual Voice-coil Drive) (デュアルボイスコイル駆動型)
周波数特性	20~120 Hz
S/N比	85 dB
カットオフ周波数切換	50~120Hz (可変型)
定格入力レベル	
RCAピンジャック	150mV/10KΩ
スピーカー	3V/1KΩ
電 源	DC14.4V (動作範囲 . 10.5~16V)
最大消費電流	14A
ヒューズ容量	15A
[キャビネット部]	
方 式	Max Air Drive
材質仕上	レザークロス貼り
使用スピーカー	200mmブルーコーテッドコーン型×2
外形寸法	(幅) 310× (高さ) 183.5× (奥行) 740mm
正味重量	13.2Kg

MEMO

保証書とアフターサービス (よくお読みください)

保証書 (別添)

この製品には保証書を別途添付しております。
保証書は、必ず「お買い上げ日・販売店名」等の記入をお確かめの上、販売店から受け取っていただき、内容をよくお読み
の後、大切に保管してください。

保証期間

保証期間は、お買い上げの日より1年間です。

補修用性能部品の最低保有期間

当社は、カースピーカーの補修用性能部品は製造打切後、
最低6年保有しています。

修理に関するご相談ならびにご不明な点は

修理に関するご相談ならびにご不明な点、お買い上げの販売店またはケンウッドのサービス・センター、営業所へお
問い合わせください。

(お問い合わせは、添付の“ケンウッドサービス網一覧表”をご覧ください。)

修理を依頼されるときは

6ページの“故障と思われる症状ですが…”に従って調べていただき、なお異常のあるときは、ご使用を中止し、ケン
ウッドのサービス・センターへお問い合わせください。

保証期間内でも安全上の注意事項を守らない使用で故障及び破損の場合には、原則として有料にさせていただきます。

保証期間中は

保証期間中は、保証書の規定に従って、お買い上げの販売店またはケンウッドのサービス・センター、営業所が
修理させていただきます。修理に際しましては、保証書
をご提示ください。

保証期間が過ぎているときは

保証期間が過ぎているときは、修理すれば使用できる
場合には、ご希望により有料で修理させていただきます。

修理料金の仕組

(有料修理の場合は、つぎの料金をいただきます。)

技術料	故障した製品を正常に修復するための料金で す。技術者の人件費、測定機器等設備費、一般 管理費等が含まれます。
部品代	修理に使用した部品代です。その他修理に付 帯する部材等を含む場合もあります。

便利メモ

お買い上げ店名

☎ () —

KENWOOD

株式会社 ケンウッド

〒150-8501 東京都渋谷区道玄坂1-14-6

●商品、商品の取り扱いに関するお問い合わせは、お客様相談室をご利用ください。

お客様相談室 (東京) 電話(03)3477-5335 〒153-0042 東京都目黒区青葉台3-17-9
(大阪) 電話(06)6394-8085 〒532-0034 大阪市淀川区野中北2-1-22